

今回、たまたま広報を見て岩手県岩泉町との環境連携交流事業に参加させていただきました。ありがとうございました。

参加させていただき感じたことは岩泉町の自然環境や町の現状そして東日本大震災後の力強い復興の姿がみられた事が嬉しく思っています。また、より東北地方に興味関心をいただくきっかけとなりました。

恐らく今回の交流事業に参加してなければ岩泉町という地域の事も知らず、ましては岩泉町との交流事業をしている事さえ知りえなかったと感じています。

個人的な意見ですが、もっとこの昭島市内に住んでいる市民に広く拡げて岩泉町との交流事業に多くの市民が参加していただき岩泉町との協力関係を強くできればと感じます。

また、岩泉町を訪れて思ったことは緑多き自然に囲まれた街並やおいしい野菜、牛乳、ヨーグルト、豆腐、お米等まさに岩泉町が誇りに思う自然の恵の水があるからだと気づかさ

れました。

昭島市も都内で唯一天然のおいしい水を利用
 していますが、「この水」をキーワードに岩
 泉町とタッグし何か催し物（イベント）的な
 事が取組できたら、おもしろい市内アピール
 の企画になるのではないのでしょうか。特に岩
 泉町の特産品（農産物・加工品等）は昭島市
 内でしか手に入らない（販売していない）と
 いうくらいの何か宣伝ができれば、昭島市、
 岩泉町の強みとなるのではないのでしょうか。
 今後、昭島市と岩泉町の交流事業として、昭
 島市の緑化にも何かもっとアドバイスをもら
 って都内唯一の“緑と水の都”としてアピー
 ルできれば都内では、まだあまり知られてい
 ない昭島市を知ってもらう機会（同時に岩泉
 町も）となる可能性があるのではないでしょ
 うか。

昭島市の特産品と岩泉町の特産品のコラボと
 しての一例で、レストランや食事処で野菜や
 牛乳、ヨーグルト、魚介類を利用してもっと

市外の方にもアピールできれば good と思います。

また、できるかどうかは別として市内の方々にもっと岩手県や岩泉町を身近に感じられるアンテナショップを作れたら岩泉町の工芸品や農産物、乳製品や加工品等が購入でき岩泉ファンも増え、各商品の安定的な供給ができれば大きな協力体制ができると思います。

さいごに、大変事前準備等スタッフのみな様はご苦労された事を想像申し上げますが、やはりお役所仕事とってしまいう段取りの悪さ（一例として、どうして参加者同士一度として自己紹介の機会がなかったかと）だれがどうなのか？責任者？リーダー？何となく理解はできますが。もっと何においても目的の明快等が必要と思われれます。参加される1人が何を感じとられ昭島市や岩泉町に拘われることができる機会ときっかけとなるよう努力する市の職員であるよう望みます。
